

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地域の安心・安全な生活基盤の達成のために、高品質の成果品を提供していくとともに、顧客と社員の両方の満足を追求し、地域社会の環境保全に向けた経営を表現していくことで、「持続可能で豊かな地域社会形成」を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	低騒音型・低振動型建設機械の使用	低騒音型・低振動型建設機械の使用率の継続 2023年100%→2026年100%継続
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	過度な長時間労働防止による、ワークライフバランスの更なる向上	年間休日数 2023年 95日 →2026年 98日(目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	女性技術者の雇用、女性の働きやすい職場環境の更なる改善	女性技術者数 2023年 1人 →2026年 2人(目標)

<パートナーシップ>

地域の安心安全を支える自社と、地域行政機関との連携を更に構築し、防災減災活動の更なる整備を図る。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・低騒音型・低振動型建設機械の使用 チェックリスト等を用い、日頃からの使用を徹底することが出来た。	低騒音型・低振動型建設機械の使用率の継続 2020年100%→今後も継続	2023年 100%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・過度な長時間労働防止による、ワークライフバランスの更なる向上 目標未達となったが、今後も課題に取り組む。	年間休日数 2020年 92日 2023年 96日(目標)	2023年 95日
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・女性技術者の雇用、女性の働きやすい職場環境の更なる改善 入職希望者がなく、目標未達となった。	女性技術者数 2020年 0人 2023年 2人(目標)	2023年 1人

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。